

「こども誰でも通園制度」に関する事業者アンケート調査について 概要版

対象 :こども誰でも通園制度事業者23か所
 調査期間:令和8年1月16日～1月23日
 回収数 :22か所 ※端数処理のため、比率の合計が一致しない場合があります。

Q 利用する子どもの育ちにどのような意義があると感じますか？(複数回答可)

「保護者や家族以外の大人(職員)と関わる機会を得ることができる」「同年齢・異年齢の子ども同士で関わりあう機会を得ることができる」がそれぞれ25%で最も多く、次いで「様々な遊びを経験できる」が24%となっている。

項目	回答数	比率
保護者や家族以外の大人(職員)と関わる機会を得ることができる	16	25%
様々な遊びを経験できる	15	24%
同年齢・異年齢の子ども同士で関わりあう機会を得ることができる	16	25%
発達状況に合った集団生活を経験できる	7	11%
保護者が子どもの理解を深めたり、関りを見直すきっかけとなることで関係性が良くなる	7	11%
その他	0	0%
特に感じない	2	3%
合計	63	100%

Q こども誰でも通園制度を行うことで、地域の子育て支援に有効であると思いますか？

「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」が73%となっている。

項目	回答数	比率
そう思う	7	32%
どちらかと言えばそう思う	9	41%
どちらかと言えばそう思わない	4	18%
そう思わない	2	9%
合計	22	100%

Q こども誰でも通園制度を行うことで、利用する子どもたちの成長・発達を感じることはできますか？

「感じる事ができる」「どちらかと言えば感じる事ができる」が77%となっている。

項目	回答数	比率
感じる事ができる	11	50%
どちらかと言えば感じる事ができる	6	27%
どちらかと言えば感じる事ができない	5	23%
感じる事ができない	0	0%
合計	22	100%

Q 今後、保育についてどのようなことが課題や難しさだと感じますか？(複数回答可)

「子どもが環境に慣れることが難しい」が 25%と最も多くなっており、次いで「日々の業務負担が増え、全体的に子どもと向き合う時間が減っている」が 18%、「子どもの情報量が少なく、子どもの様子や特徴を把握することが難しい」が 14%となっている。

項目	回答数	比率
子どもが環境に慣れることが難しい	14	25%
子どもの情報量が少なく、子どもの様子や特徴を把握することが難しい	8	14%
在園児との関わりが難しい	1	2%
在園児との経験値の違いにより、同一の関わりをすることが難しい	7	12%
日々の業務負担が増え、全体的に子どもと向き合う時間が減っている	10	18%
子どもの安全確保が難しい	5	9%
要支援家庭の対応が難しい	2	4%
配慮が必要な子どもや家庭の対応が難しい	3	5%
緊張感が高く、精神的にゆとりのない保育を行っている	3	5%
特に課題や難しさはない	2	4%
その他	2	4%
合計	57	100%

Q 今後、事業者にとってどのようなことが課題や難しさだと感じますか？(複数回答可)

「保育士の確保」と「人件費の保障」が 16%と最も多くなっており、次いで「補助拡充や安定的な資金確保」が 15%、「一時預かり事業とのすみ分け」が 13%となっている。

項目	回答数	比率
補助拡充や安定的な資金確保	15	15%
保育士の確保	16	16%
人件費の保障	16	16%
従事者の制度理解や負担軽減	11	11%
一時預かり事業とのすみ分け	13	13%
利用時間の拡充	3	3%
アレルギー対応等の安全・環境の整備	10	10%
制度の存在や趣旨の周知・浸透	8	8%
通常保育への影響	10	10%
その他	1	1%
合計	103	100%

「こども誰でも通園制度」に関する利用者アンケート調査について 概要版

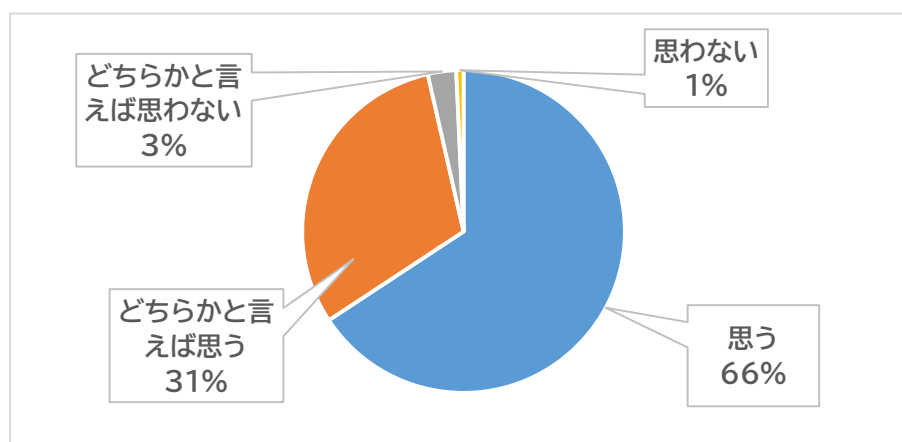
対象 :こども誰でも通園制度の利用者

調査期間:令和8年1月5日～1月24日

回収数 :140件 ※端数処理のため、比率の合計が一致しない場合があります。

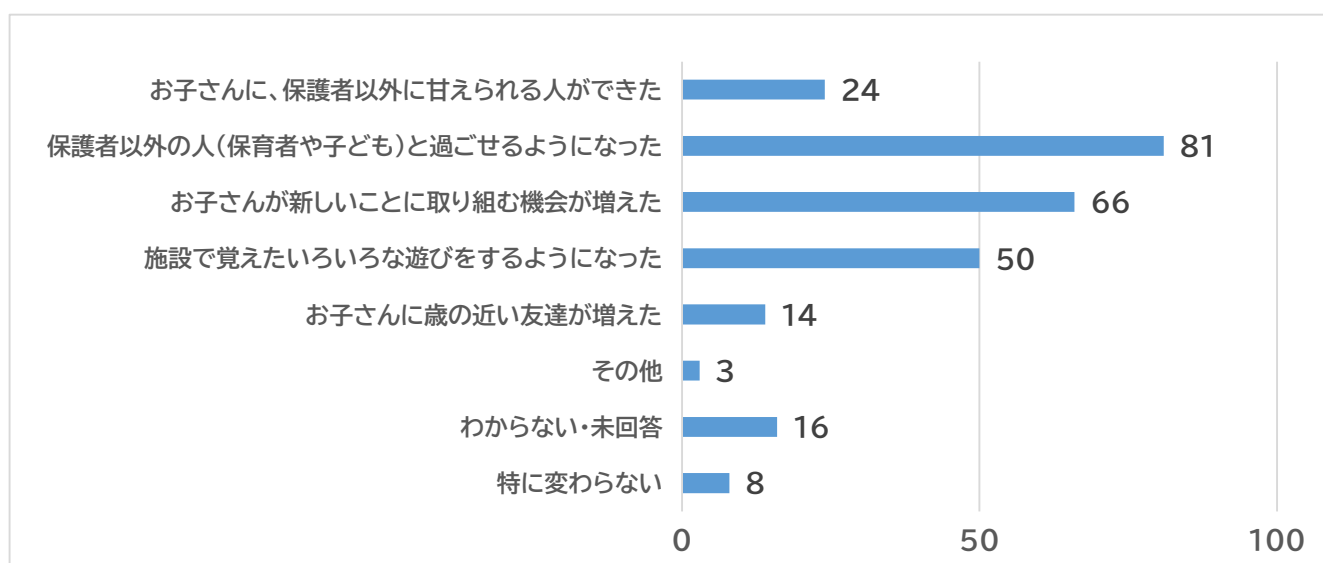
Q 「こども誰でも通園制度」を利用して子どもの成長や育ちが応援されたと思いませんか？

「思う」、「どちらかと言えば思う」が97%となっている。



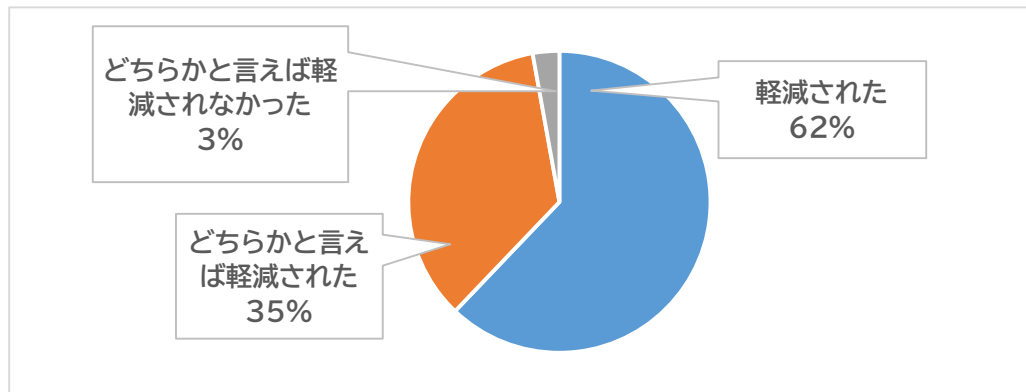
Q お子さんに表われた良い変化はありますか。(複数選択可)

「保護者以外の人と過ごせるようになった」が81件と最も多く、次いで「お子さんが新しいことに取り組む機会が増えた」が66件、「施設で覚えていろいろな遊びをするようになった」が50件となっている。



Q こども誰でも通園制度を利用することにより、育児負担や不安は軽減されましたか。

「軽減された」「どちらかと言えば軽減された」が97%となっている。



Q ご意見・ご質問がございましたら、ご記入ください。

- ・ 月 10 時間子どもが親以外の先生やお友達と関わっていろいろ学べるのがとても嬉しく感じています。最初は緊張していた子どもも、回数を重ねるにつれて通園するのが楽しいと感じてくれています。
- ・ 短時間であっても子どもが少しずつ園に慣れ、園で遊ぶ経験ができたこと、また保護者自身も自分の時間を確保できた点は良かった。
- ・ 家では食べさせたことのない食べ物が給食で出てきて完食してきたり、添い乳&抱っこでしか寝たことのない娘がみんな横になっただけで寝たり、手の洗い方を覚えてきたりと、成長をととても感じられました。
- ・ 子どもの人見知りも減り、年末年始の帰省ではおじいちゃん、おばあちゃんに会っても泣かなくなり成長が見られてとても良い。
- ・ 一回 2 時間預けています。預ける前は短すぎるのでは、と思いましたが、定期的に 2 時間見てもらうだけでも母子共にとても有意義な時間を過ごすことができています。
- ・ 入園予定の園でこの制度を利用でき、本当にありがたかった。この制度を利用して預けられたおかげで、家でもトイレに行くようになったのと、園ではお弁当のごはんをたくさん食べられることがわかったので、とても安心した。
- ・ 子育て広場を使うきっかけになり、そこの先生と同じ先生なので安心できた。地域に知り合いができてよかった。
- ・ 少しでも子どもを預かってもらえると家事や買い物ができるのでとても助かります。
- ・ この制度を利用して、自分の時間を作ることができたことと、家族以外で子どもに関わる人とのつながりを持てたこと、そして何より子どもが前より多くの人と楽しくコミュニケーションを取れるようになったことなど、多くの喜びを得ることができました。